



「移動ミニ博物館展示セット」の 小中学校での活用例

移動ミニ博物館展示セットは、平成17年度から20年度に、次のように利用していただきました。活用例を参考に授業にご利用ください。

利用された 学年・「単元名」	利用された展示 セット（番号・題 名）	利用状況や感想
1年・国語「だれだかわかるかな」 1年・生活科「生き物となかよし」	18. タンポポと虫	・昆虫の大きな写真を見て、虫が好きになる子供が多くなった。昆虫の足や触覚の様子がよく分かり、国語の導入に適している。
1年・生活科「あきがいっぱい」	27. 里山（雑木林の自然）	・春と秋の雑木林を比較し、その違いに気付くことができた。また、たくさんの花や昆虫の写真を興味深く見ていた。「秋みつけ」の参考になった。
2年・国語「サンゴの海の生きものたち」	9. 沖縄のサンゴの海の生きものたち	・写真パネルを見ながら音読をした。とても効果的だった。 ・単元導入時に提示した。サンゴの青いきれいな海にはどんな生き物がいるのか、多くの写真が学習意欲を喚起するのに有効だった。読み取りの場面のイメージ化に役だった。また、図工科のお話の絵の資料としても活用した。 ・単元の導入、登場する生き物についてのかかわり合い、海の生き物図鑑作成などで活用した。どのパネルも美しく、海へのイメージを広げるのに役立った。 ・導入時にパネルを見せてイメージをふくらませた。背面黒板に常時貼り付け、子供の学びをアシストした。
2年・生活科「ふゆのくらしを楽しもう」	15. 雪の結晶	・降雪予報が出た頃に展示したので雪への見方を広げることができた。 ・結晶にいろいろな形があることを写真で知り、その美しさや水が雪に変化することの不思議さに感動していた。 ・「なぜ雪は降るのか」について調べるよい資料である。
2年・生活科「秋となかよし」 3年・理科「こん虫をしらべよう」	4. 水辺で探ろうトンボの世界	・自分の見つけたトンボを富山県のトンボ標本と照らし合わせる楽しい学習ができる。種類の多さや体の仕組み等の知識を増やすことができた。トンボについてのクイズは人気が高く、写真付きで正解を紹介してあるところが分かりやすくてよい。 ・標本、リアルな写真も喜んだが、クイズが特に人気があった。

3年・理科「しぜんをたんけんしよう」	18. タンポポと虫	・タンポポに集まる虫でも蜜を吸うもの、花粉を集めるもの、花卉をかじるもの等目的があることが分かり、昆虫に対する興味・関心が高まった。写真で取り上げた昆虫標本と子供向けの説明があればさらに良い。
3年・理科「昆虫をしらべよう」	18. タンポポと虫	・発展学習としての活用は効果的だった。自由研究の参考にもなった。
4年・理科「月と星」	8. 宇宙へのいざない	・実際の夜空の観察は家庭学習になるため、日食、月食、星の動き、火星や銀河などの写真と説明書を合わせて見ることで理解が深まった。 ・4方位のパネル写真を教室の4方向に掲示した。理解がより深まった。 ・図書室前に掲示したため、全学年児童が見ることができた。また、星に関する関連図書をコーナーを設けて陳列した。
5年・理科「台風と天気の変化」	7. 空となかよくなってみませんか	・普段あまり見ることのない気象の様子を示す雲の写真を見て感動し、気象に興味を示す子供が多くなった。 ・雲の種類から天気を予測したり、雲の様子（季節や時間帯による違いなど）に興味をもったりするきっかけとした。発展学習として利用した。
5年・理科「天気と気温の変化」	7. 空となかよくなってみませんか	・児童の発言にぴったりの写真もあり、具体物を通すことにより分かりやすくなった。パネルは教室にしばらく展示することで単元の意欲付けになった。 ・子供たちが意識的に雲を見る機会はありません。雲のパネルは天気への学習への興味・関心を高めるのに効果的であった。
5年・理科「流れる水のはたらき」	3. 河原の石に秘められた謎	・ルーペを用意し、岩石標本を常時観察できるようにした。一人追究の際、考えを広げ深めることができた。
5年・総合的な学習の時間「大切にしよう！命と環境」	16. 富山の水	・ゲストティーチャーの話とかかわらせて使用し、富山県の水の清らかさや恐ろしさを理解できた。子供の感想：「今まで知らなかった富山県の水のすばらしさが分かってよかった。写真を見てそこに行きたくなった。ミニ博物館がよかった。」
6年・理科「大地のつくり」	2. 化石—大昔の生き物を探そう	・富山の化石が中心であるので過去や未来の富山県を考える上で効果があった。また、アンモナイトの大きなレプリカは迫力があり子供の関心を高め、触れることで化石の感触を楽しむことができた。植物化石も入れればよい。 ・現地学習の前後に利用し、より身近に感じた。 ・標本が多く、分かりやすい展示物であった。魚類化石は小さなうろこの一枚一枚まではっきり見え、化石が昔の様子を伝えていると実感した。富山の化石では、自分が海で見たことがあるようなウニの化石があり、昔海底であったと想像していた。

6年・理科「大地のつくりと変化」	11. 大地の表情	・教科書や日常生活の中では見られない迫力ある地層や岩石について写真や資料を通して見ることで興味・関心が一層高まった。 ・身近に見られる立山や大場の大転石がパネルにあり、関心を高めた。大場の大転石は、見学に行った時の学習と結びつけて考えていた。世界のいろいろな大地の様子は今後の学習の意欲づけとなった。
6年・理科「大地のつくりと変化」	13. 火山と地震	・多くの資料を通して噴火や地震による自然災害にも思いを寄せ、身近な現象として捉えることができた。中でも活断層が多く存在することに特に驚いていた。また、火山噴出物は、実際に触れて違いがあることが分かった。 ・地層見学前の意欲づけとなり学習効果が高まった。 ・学習発表会の機会を利用し多くの方に見ていただき好評だった。 ・鹿児島の溶岩は流れていった様子がはっきり分かり、ガスが抜けた穴も理解しやすかった。火山灰でも場所によって細かさや色が違うことが標本で分かった。跡津川断層についての新聞発表と重なり、パネルを見ながら理解を深めていた。立山カルデラや立山火山の活動、地獄谷のパネルなど、地域に密着した物が多くあり、よかった。
5年・6年・総合的な学習の時間「立山を知る」 6年・総合的な学習の時間「宿泊学習を楽しみたい」	26. 立山の自然	・立山登山の事前学習にパネルを活用した。展示により立山の自然をより身近なものとして捉えていった。また、「ぼくの立山ガイドブック」作りにおいてデジカメで撮った写真を貼ったり解説を書き込んだりの作業を通して立山への興味関心を高めていった。 ・写真パネルを小学生の登山ルートに合わせると登山の効果が増すと思う。 ・大自然のすばらしい景色や高山植物を見て、立山登山にぜひ行ってみたいという感想をもった。登山に対して期待感をもつよい機会となった。
中1年「大地の変化」	2. 化石—大昔の生き物を探そう	・アンモナイトのレプリカはインパクト満点。大理石等の化石は、校区にある建物に使われており、夏休みの科学研究のテーマにぴったりのセットだ。
中1年「大地の変化」	2. 化石—大昔の生き物を探そう	・NHK[地球大紀行]の視聴とリンクして学習過程を仕組んだのでアンモナイトの模型が大人気であった。 ・模型でよいからある程度の大きさの化石がもう少し多く揃っていれば、実際に触ったりすることができ、化石に対する興味関心が増えると思われる。
中1年「大地の変化」	11. 大地の表情	・宿泊学習で八尾の城生の地層観察を予定したとき、事前学習として展示し、興味を喚起できた。
中1年「大地の変化」	13. 火山と地震	・溶岩流の様子や地震による被害がパネルにより分かりやすく説明されている。自然災害を学ぶ上で効果的である。

富山市科学博物館「移動ミニ博物館展示セット」の活用例

中1年「大地の変化」	14. 珍しい石	・実物標本は職員室前の棚の上に置き、実際にさわったりクリップを付けて試したりできるようにした。生徒に人気の展示である。
中1年「大地の変化」	20. 恐竜たちの足どりを追って	・1年生は勿論、理科大好きコーナーに展示することで全学年の生徒が関心を示した。
中1年「大地の変化」	26. 立山の自然	・立山カルデラ探検隊として立山カルデラを見学し、生徒自身の手でビデオ制作にあたった。その際、立山の写真の展示は生徒の意欲を喚起し大変有意義であった。
中3年「地球と宇宙」	8. 宇宙へのいざない	・月の位置の移動もあればいい。 ・美しい写真を展示することで、宇宙のロマンを感じ取ることができる。
中：全学年	17. 富山の名水・水景観	・水を完全に自給できる富山県に住む子供たちに、水景観パネルは郷土富山のよさを知る上で効果的である。
中：全学年	21. 亜高山の池塘から田んぼまで	・登山やハイキングに適した季節に合わせて展示することで、郷土富山のすばらしさを実感させることができた。
全学年：夏期休業前の事前学習	1. 自然の姿を残そう—標本の作り方—	・児童玄関前に展示し、展示期間中に個別懇談会を入れたので保護者にも熱心に見ていただいた。夏休み自由研究にたいへん参考になる。 ・説明は難しく高学年向き、実物標本は分かりやすく1、2年生にも好評だった。
全学年—身近な生き物に関心をもたせたいとき	4. 水辺で探ろうトンボの世界	・説明や題目がついていて展示しやすかった。
全学年	10. トンボの一生	・ビオトープにトンボが集まり始めた頃に展示した。ビオトープと比べて観察でき展示の効果があつた。
全学年一般	22. 野外で注意した生き物	・学習発表会の機会に展示した。一般的に関心の高い内容がコンパクトにまとめられていて分かりやすい。
高：理科総合B	2. 化石—大昔の生き物を探そう 11. 大地の表情 20. 恐竜たちの足取りを追って	・授業の中で参考資料として提示した。学習中、理科室横の掲示板に常時掲示しておいた。 ・校下文化祭の展示発表の資料の一つとして展示した。解説文があり、興味をもって見れるが、もう少し詳しい解説があってもよいかと思った。
全学年保護者	24. 富山湾の生き物たち	・珍しい魚・変わった魚・不思議な生き物の水中写真は大人にも子供にも感動を与え興味付けできた。
全学年保護者	25. 野山のすみれ	・身近に見られる「ツボスミレ」と「タチツボスミレ」の実物を写真の前に置くことでより興味・関心を高めることができた。 ・説明パネルがもう少し大きい方が読みやすいと思われる。